

豊かな海を取り戻そう！ 未来へ繋がる**植樹活動**！

これまでの植樹活動と 日本海グリーンベルト構想について

上ノ国町では、主に森林が失われた地域に対して、地盤の不安定化から来る自然災害の防止や景観の改善など、自然環境の再生を目的に活発な植樹活動が行われてきました。

そして、平成18年から「上ノ国町日本海グリーンベルト構想推進協議会」が立ち上がると、磯焼けが進む日本海沿岸の再生を新たな目的として、植樹活動が開始されました。

磯焼けは海藻類が消失し、海底が白く堅い石灰層で覆われるため「海の砂漠化」とも呼ばれ、漁業資源の減少とそれに伴う水産業の疲弊をまねくことが問題となっています。

このことから、日本海グリーンベルト構想ではもともと地域にあった森のように、管理不要な自立した森林を形成し、陸地から海に流れる栄養を増やすことで、海藻類が再生され豊かな海づくりに繋げることを目指しております。

